



爽 丘



明石台小 HP

富谷市明石台五丁目15-1 TEL 772-5307 FAX 772-5305

明石台小学校ホームページ <https://www.tomiya-city.miyagi.jp/kosodate/gakko/ichiran/es-akaishidai/>

前期終業式～ありがとうございました～

105日間の前期が終わりました。4月の始業式、入学式から始まって、運動会、松島宿泊学習、修学旅行、校外学習、たてわり、お弁当会等々、たくさんの行事もありました。一つの行事を終える度に、子供たちの確かな成長を感じることができ、職員一同とてもうれしく思っています。たくさんのご理解・ご協力をいただき、本当にありがとうございました。

明日からの3連休も含め、計5日間の秋季休業となります。疲れを取り、気持ちを切り替えて後期に臨めるよう、有意義な5日間にしてもらえればと思います。10月16日（木）、また元気な子供たちと会えることを楽しみにしています。



読書感想文地区審査結果

優秀賞

1年 TK ゆうきをもって

優良賞

3年 CY 「時間をやくパン屋さん」を読んで

5年 MS すごいゴミのはなし

佳作

1年 CA 「ライオンのくのにネズミ」をよんで

2年 TW 「ぼくのねこポー」が教えてくれた

SE ライオンのくのにネズミをよんで

SR 「なんでもただ会社」を読んで

3年 SS 動物たちの危機

SM ゆめに近づくために

4年 NM 地球を守るためにわたしができること

MY 「うなぎ一億年の謎を追う」を読んで

作文みやぎ地区審査結果

入選

1年 SR みてみておそら（詩）

2年 SF ぼくとウモロコシ（散文）

2年 KS わたしのニコニコ大さくせん（詩）

4年 RR お兄ちゃんとわたし（詩）

佳作

1年 SM はじめてのうみ（散文）

2年 NK キライラのしぜん（詩）

3年 OH 弟が生まれたとくべつな夏休み（散文）

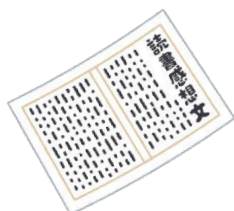
3年 CY きれいな夜空（詩）

3年 NK 夏といたらすいか（詩）

4年 YS 金管バンドに入って（散文）

5年 NM 妹と過ごした夏休み（散文）

5年 DY こっ折して気づいたこと（散文）



前期を振り返って

～本日の終業式で発表した

子どもたちの作文を紹介します。～

ぜんきにがんばったこと

一年一組 E M

わたしが、ぜんきにがんばったことは、三つあります。



一つ目は、かんじをていねいにかけたことです。なぜていねいにかけたかというと、先生からもらったかんじをやすみじかんやいえでも十かいずつまいにちれんしゅうしたからです。ひつじゅんやじのかたちにきをつけてかきました。

二つ目は、じかんをまもったことです。なぜじかんをまもったかというと、じかんをまもらないと、みんなをこまらせるし、いやなきもちにさせるからです。じかんをまもるために、やることにすぐにとりかかすることにしました。

三つ目は、けいさんかあどを、一ぶん三十びょうで、できたことです。なぜ、こんなにやぐでできたかというと、さいしよは三ぶんでしたが、けいさんをはやくしたかったのでまいにち、十かいずつれんしゅうしました。こうきもつづけてがんばります。

「仲間」と「ゆうき」

三年三組

Y S

ぼくは前期に、ゆうきを出すことと仲間と助け合うことの大切さを学びました。その二つのことを学んだきっかけは三つあります。

一つ目は、はじめて同じクラスになった友だちに、自分から話しかけたことです。三年生になってクラスがえがあり、はじめて同じクラスになった友だちに、ゆうきを出して自分から話しかけるとができました。それをきっかけに、ぼくはいろいろな人と話すことができるようになりました。ゆうきを出すことは、大切だと気づきました。

二つ目は、いろんなことにちょうせんしたことです。さっき話した通り、友だちに話しかけてみたり、遊びにさそってみたりしました。新しい習いごとと始めました。何事もゆうきをもってちょうせんすることの大切さに気づきました。

三つ目は、学校での授業です。三年生になってから、学習がむずかしくなり、分からないことがたくさんありました。でも、授業中に分からないことを友だちに聞いてみると、やさしく教えてくれて、分かるようになりました。心強い仲間になさえられながら、がんばることができました。

このように、ぼくは前期に「ゆうき」をだすことと「仲間」と助け合うことの大切さを学びました。後期も、大切な仲間といっしょにがんばりたいと思います。



前期をふり返って

五年一組

K M

私が前期をふり返って思ったことはいくつかあります。

一つ目は、自分の立てためあてについてです。

前期は、「苦手な教科をとくいな教科にかえる事」をめあてにがんばってきました。でも、算数などがむずかしくなってきた、学校をお休みする日が何日かあって、みんなについていけなくなってきた。と中からついていけていたけど、またむずかしい問題が出てきて、休んでないけどおいついていけなくて、こまっていたときに、友だちが声をかけてくれたりしました。

前期の自分は、こんなかんじだったので、後期は、このことを生かしてがんばっていきたいと思いました。

二つ目は、高学年としての事です。私は、低学年のお世話をしあがりする事と書きました。この事については、ちゃんと出来ていたと思うし、ちゃんと、下の子の気持ちになって、言葉もちゃんとえらんで言っていたし、自分的にはとても気を付けていたと思います。でも、よくその子の事を知っておくことも大事だと思ったので、後期はその自分で気づいたこともいかしてがんばりたいと思います。

